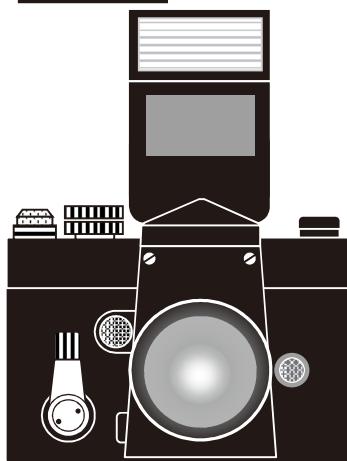


よこはま市工連

一般社団法人 横浜市工業会連合会



平成26年1月10日 市工連賀詞交歓会
於：ホテル横浜ガーデン

発刊日 平成26年1月31日

編集・発行 一般社団法人 横浜市工業会連合会

〒231-0023 横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル2階

TEL.045-671-7051 FAX.045-671-7321

URL:<http://www.y-shikouren.or.jp/>



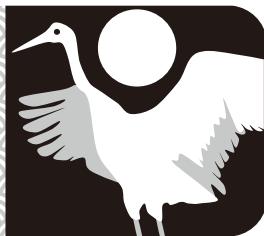
No.69



新年のごあいさつ

(社)横浜市工業会連合会

会長 佐藤 信夫



平成26年の年頭にあたり謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

昨年12月、日銀の企業短期経済観測調査（短観）は中小企業の景況感が大きく改善し景気回復の広がりを示したと発表しました。

しかし、経済を引っ張ってきた大企業は経済回復の道筋は理解しつつも、設備投資や賃上げには慎重なままで、景気回復の実感には乏しいのが現状です。

4月からの消費税増税を控え景気の腰折れも憂慮される中、私ども中小企業は実感なき好況感というのが実態です。そして厳しい経営と先行き不透明の中、さまざまな手段を講じて経営を維持しているところです。

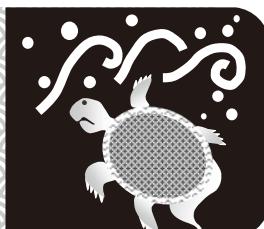
横浜市工業会連合会といたしましては、このような状況であるからこそ、かつて高度成長期を牽引してこられた氣概をそれぞれ思い起こし、日本そして横浜経済と雇用基盤を支えるという使命感を持って、製造業を中心とした団体として行政と一体となって産業の振興を推進していくかなければならないと考えております。

この一年、中小企業の経営に寄り添いしっかりと支える市工連を目指してまいりますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。



平成26年の年頭にあたって

横浜市長 林 文子



あけましておめでとうございます。

皆様が健やかに新年を迎えられますことを、心よりお喜び申し上げます。

昨年は、市長就任1期目の成果が大きく実った年でした。

保育所待機児童解消の取組は、4月に「ゼロ」を達成することができました。また、国際戦略総合特区の取組を加速させるなど、横浜の経済成長につながる取組も進めました。

今年は、新たな中期計画を策定し、明確な目標のもと着実に施策を前進させ、未来に向けて大きな一歩を踏み出す年にします。

市内中小企業の皆様へのご支援など、横浜経済の活性化を加速させ、更なる発展の鍵となる「若者」「女性」「シニア」の皆様に活躍していただく施策を充実させます。

景気の回復傾向など明るい兆しが着実に表れ、東京オリンピック・パラリンピックの開催という大きなチャンスもやってきました。今こそ、飛躍に向けてチャレンジする時です。そして、誰もが希望を実感でき、「人も企業も輝く横浜」を実現させていきます。

今年もよろしくお願ひいたします。

目 次

新年のごあいさつ	2
地域工業会だより鶴見区工業会	3
" 神奈川工業会	4
" みなと工業会	5
" 南工業会	6
" 港南区工業会	7
" 横浜西部工業会	8
" 磯子事業会	9

地域工業会だより金沢区工業団体連絡会	10
" (社)横浜北工業会	12
" 戸塚泉栄工業会	13
横浜青年経営者会だより	14
市工連第10回市工連ボウリング大会開催	15
市工連「第30回すぐれたアイディア表彰」受賞者決まる!	16
市工連理事・委員会名簿	16
横浜市工業厚生年金基金概況について	17



鶴見区工業会

(鶴見区)

第31回ボウリング大会

10月に川崎グラウンドボウルで恒例のボウリング大会を開催し、当日は12企業24チーム（1チーム3人、合計72人）の参加で熱戦を繰りひろげました。

今回は、新たに1人2ゲームでマイナス40点のマイボウラーハンデを設けましたが、厳しいハンデをねのけ922点で東洋製罐(株)横浜工場チームが団体優勝に輝き、3連覇を果たしました。



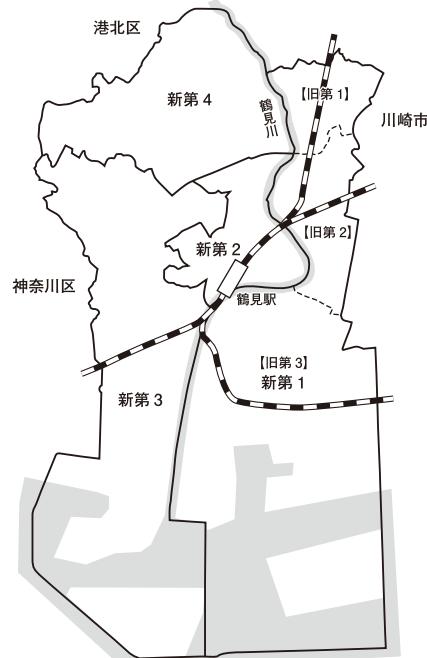
なごやかな競技前の風景

鶴見区工業会 地区の再編（6地区→4地区）

鶴見区工業会では、昨年、当工業会が創立30周年を迎えたことを契機として、地区ごとの懇親を高めるために地区懇談会を復活させることにしました。

復活に際して、各地区的会員数のアンバランスを解消するために、これまでの6地区を次のように海に向かって鶴見川左岸の第1地区・第2地区・第3地区を1つの地区に統合して全体を6地区から4地区に再編しました。

また、理事会において、新たな地区懇談会組織の第1地区から第4地区の正・副委員長が選任され、今年4月以降、正・副委員長を中心に各地区で年2回程度の地区懇談会を開催していく予定です。



鶴見区内4地区の区域図

想像を、チカラに。



人が想像できることは、必ず人が実現できる。
鹿島の都市づくりは、100年先を見つめています。

100年をつくる会社
in 鹿島



神奈川工業会

(神奈川区)

神奈川工業会の活動は多岐にわたり、4つの委員会に分かれて活動を行っています。今回は事業・厚生委員会の主要活動を御紹介いたします。

暑気払い

毎年、恒例になった暑気払いですが、今年は55名の方々に参加を頂きました。

猛暑の影響もあって、ビール好きにはもってこいの条件。



工場隣接のレストランで出来たてのビールは格別で皆さんビールを片手に旧交を温めたり、情報の交換をしたりで、その目的は充分に達せられたようです。

ボウリング大会

今年で9回目となる神奈川工業会ボウリング大会は9チーム27名で開催されました。

やれば熱くなる「ボウリング」、中区の若葉ハイランドレーでその熱戦が展開されました。

対戦結果1位の桐ヶ谷工業所(株)と2位JFEシビルの2チームが市工連ボウリング大会の出場権を

獲得しました。

懇親会では順位発表時各チームのコメントが会場の笑いを誘い、会員企業様から御提供頂いた景品も加わって和気あいあいの行事となりました。

事業・企画委員会の皆様ご苦労様でした。

なお、市工連ボウリング大会ではそれぞれ10位、15位と健闘されました。



ニューストピック

当会副会長お歳暮カタログ表紙に登場

岩井の胡麻油(株)社長、岩井徹太郎氏が(株)京急百貨店お歳暮ギフトカタログの表紙を飾りました。

自社の胡麻油搾油場にて胡麻油の出来具合を検品している姿が陰影のある上品な写真に仕上られ、京急の電車や駅、バス等に掲出され、電車の乗り入れ先である東京都や千葉県の利用者にも岩井社長の凜とした姿がPRされました。

神奈川区企業防犯連絡協議会に感謝状

当会の地域活動の一環として「神奈川区企業防犯連絡協議会」に多くの会員が参加し、活動しております。

この度、県企業防犯連絡協議会、県警察本部の感謝状が黒岩知事から贈呈されました。



謹んで新春をお祝い申し上げます

神奈川工業会

地域とあゆむ工業会



会長 小菅 光良

神奈川工業会は1946年4月に地域産業の発展と活性を目指して発足した企業団体で、現在では「区民とあゆむ」を合言葉に活動範囲を大きく広げ、神奈川区の安全・安心を願い、警察署や消防署と共に防犯・防災についても力をいれ、地域社会に貢献することを目的として活動しております。

〒221-0002 横浜市神奈川区大口通130-1 横浜信用金庫大口支店3F
電話 045-401-4324 FAX 045-401-4394

e-mail:kdfycia@nifty.com URL <http://www.kdfycia.com>



みなと工業会

(西区・中区)

みなと工業会30周年記念事業

「NISSANホール」にて盛会に開催!

[日産自動車80周年みなと工業会]



30周年記念シンポジウム

昨年11月当会が30周年、
当会会員の日産自動車㈱も
12月に80周年を迎えること
から11月15日(金)15時より、
「NISSANホール」にて[日
産自動車80周年・みなと工
業会30周年記念シンポジウム]を336名の参加で開
催しました。

青山雅子氏(日産自動車㈱)の総合司会で始まり、
主催者を代表し加藤卓郎会長より挨拶、来賓を代
表し渡辺巧教横浜市副市長より挨拶をいただきました。

まず、日産自動車㈱中山竜二氏より「日産の創
業から現在まで」と題して日産自動車80年の歩み
を、引き続き「みなと工業会30年の歩み」を平野裕
子氏(㈱LDC)より、それぞれ映像により紹介され
ました。



基調講演に移り、日産自動車ダイバーシティ

ディベロップメントオフィス室長桐竹里佳氏より
「日産自動車のダイバーシティの取り組み一社員
の多様性を生かす」と題して、多様化するグロー
バル社会の中で、女性の活躍できる環境づくりな
ど、企業が勝ち抜くため「ダイバーシティ」の必
要性などを講演頂きました。

パネルディスカッションに移り、柳沢剛氏(横浜
市大非常勤講師)のコーディネートで、牧野孝一氏
(経済局長)、八木正幸氏(浜銀総研理事)、中村雅
行氏(㈱岡村製作所代表取締役社長)、藤澤秀行氏
(㈱ニットー代表取締役)より「横浜ものづくりと
未来」と題して、それぞれの立場から論議いた
だきました。



場所を「日産グローバル本社」に移し出席者に
よる「懇親会」を開催。ウエルカムドリンクとバ
イオリンとハープが奏でる迎賓曲で迎え、永澤実
氏(日産自動車㈱)より歓迎の挨拶、佐藤信夫氏
(市工連会長)の乾杯で歓談に入り、素晴らしい夜景
とBJMを聴きながら交流が行われ、中村実行委
員長の中締めで220名の方々グローバル本社を後
にしました。

新春おめでとうございます、本年も宜しくお願ひ致します!!

会長 加藤 卓郎(㈱加藤組鉄工所取締役社長)

相談役 佐々木 俊輔(㈱佐々木鉄工所代表取締役会長)

副会長 山木 健一(㈱岡村製作所取締役生産本部長)

関 曜慶(曙建設㈱代表取締役)

中 村 正親(豊正工業㈱代表取締役)

早 坂 貴則(古河電気工業㈱横浜事業所総務課長)

井 上 芳雄(古河電工パワーシステムズ㈱配電事業部架空配電技術部長)

永 泽 実(日産自動車㈱涉外部担当部長)

会計理事 加藤 勝久(ヤシマ食品㈱代表取締役)





南工業会

(南区)

磯子火力発電所見学研修会

橋本正男

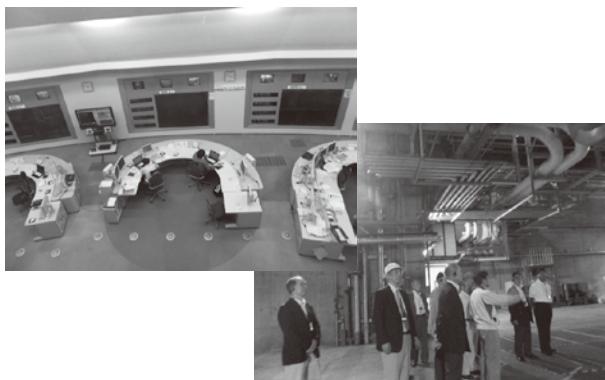
25年9月11日坂下会長の発案で、Jパワー株磯子火力発電所の見学研修会を実施しました。

概要をビデオで30分視聴してから発電棟へ。4Fの見学者通路から制御室、運転室等で作業に当たる社員の方々を見ながら説明を聞きました。かつては国内産の石炭産業育成のため、多くの火力発電所が稼働していたのですが、現在では石炭に替わりLNG(液化天然ガス)が主流とのことです。石炭についても国内生産はゼロに等しく、主にオーストラリアから輸入しています。熱効率は以前15%程度だったが、現在は50%以上の効率アップとなっています。

そのボイラー室棟の天井は、地上100メートルの高さがあり、その天井から重量8000トンのボイラーが吊り下げられています。圧倒されながら石炭が燃焼する様子を、のぞき窓から間近に見ました。炎の色はほとんど白色。燃焼温度は1300度(鉄が簡単に溶解する温度)と聞き驚異でした。

現在、日本では原子力発電出力ゼロで、全国的に火力発電所はフル稼働しており、産業用・家庭用に電力不足の心配はないとのこと。しかしCO₂・硫黄酸化物の発生による、地球温暖化の加速という危惧を伴っています。LNGはクリーンエネルギーではありますが、輸入コストが高いことが問題です。水力・風力・太陽熱などの新エネルギーの開発が進展することに期待を持ちたいところです。

火力発電所見学研修会を通して、改めて課題に直面、現状を見据える学習となりました。



南区制70周年記念式典に参加して

大坪久己

平成25年12月1日、南区公会堂にて70周年式典が催されました。

ご招待状をいただきましたので出席して参りました。

イベントとして次のようなものがありました。

- ・南区在住の作家山崎洋子氏の記念講演
- ・小学生の制作した南区の魅力を未来に受け継ぐ1分間CM発表
- ・式典のためだけに編成されたメンバーによる合奏や合唱

どれも良かったのですが、特に小学生のCMは本当に良く出来ていて素晴らしい、甲乙のつけられない作品でした。

また、70年の歴史を語る写真にも感動を覚えました。

この度の戦争の悲惨な暗い時代を乗り越えてきた南区の人たちの輪が発展の源となったのだと思います。

また、大岡川沿いの桜は今や全国でも有数の桜の名所となっています。これも南区の人々の助け合いと人情のある温かさによるものだと思います。

南区の将来の発展を願ってやみません。



謹んで新春のお祝辞を申し上げます

会長 齋藤 隆正 株ワイシー・ドキュメント

副会長・総務委員長 横山 敦子 (株)カンザイ
副会長・組織委員長 石川 隆 石川精機製作所(株)
副会長・事業企画委員長 坂下 俊雄 (株)大坂
副会長・広報委員長 大坪 久己 大坪工業(株)
会計理事 橋本 祐二 日本濾水機工業(株)

南工業会

232-0014 横浜市南区吉野町3-7

横浜信用金庫吉野町支店3F
TEL 045-252-4452 FAX 045-252-4457
HPは[市工連]から索引してください。



E-mail:minami-k@mbi.nifty.com



港南区工業会

(港南区)

当会直近発行の「港南区工業会会報58号」の記事をご紹介します。年中行事の報告に加え、シリーズで、会員自身による会員会社の自己紹介を『会員リレー紹介』欄で、又、『会員会社紹介』欄は、大学生の視点からみた企業訪問記をご紹介等、会員の方々に登場いただいております。今回は会報58号の中から『会長挨拶』をご紹介します。

尚、会報の記事内容は、当会HP <http://www.konan-k-it.jp> に掲載しております。

「アベノミクス」の第2幕

港南区工業会会长 笠原 節夫

今夏も例年になく猛暑が続いたが、昨年までは節電、節電と騒いでいたのが今年は猛暑続きなのに節電のアナウンスがなかった。情報によると実態は原発の再稼働がなくとも、待機中の火力発電所を動かせば、（コストは別として）電力には余裕があったらしい。真剣に節電に取組みしてきたのに、何か釈然としない思いだ。

さて、安倍政権誕生から9カ月、凄まじいスピード感をもって景気低迷からの脱却を最優先課題とし「停滞の20年」を踏まえ、「再生の10年」へ向け所謂ロケットスタートを切った。

つい1年前までは「6重苦」で大変だと前政権への無理解・無能力を訴えていた大手企業経営者達。気がつけば、①円高、②高い法人税率、③自由貿易協定への対応の遅れ、④労働規制、⑤環境規制の強化、⑥電力不足の6重苦は、解消に向かっている。

行き過ぎた円高は是正され、TPP交渉への参加で貿易自由化の遅れを克服する道筋も見えてきた。労働規制や環境分野でも軌道修正が進んでいく。

安倍首相も招致に一役買った、2020年夏季五輪・パラリンピックの開催が東京に決まった。第

一の矢～第三の矢以外の「五輪開催という第4の矢」が放たれるが、五輪招致の成功は、「異次元のアベノミクス」の力なのか？ 永年のデフレによる閉塞感がオリンピック開催により、国全体が心の自信を取り戻すきっかけとなり、東日本大震災の被災地も必ずやスポーツの力で元気づけられるはずである。

また、被災地の岩手・宮城・福島の各知事は今年を「復興加速年」とし、復興を2020年は総仕上げの時期と計画している。その年に東京五輪が開催されることになり、被災地が再生した姿を世界へ発信できるという期待感と、必ず復興を成し遂げる決意をしていると聞く。

もう一つは、景気低迷からの脱却を「再生の10年」と捉えている10年後は、2020年の五輪開催とおおよそ重なり、脱デフレの結果が見える時期もある。

10月1日には、消費増税を決定、併せて法人実効税率の引下げを検討するとし、財政健全化と経済再生の両立がいよいよ動き出す。7年後の2020年は、いろいろな意味で変革の節目の年となる予感がする。

港南区工業会

住工混在地域の立地条件の当会は、異業種も含む会員間のコミュニケーションを深め、趣味同好会での組織強化を図りつつ、会員のメリット、地域社会への貢献を目指しています。

会長 笠原 節夫

株式会社八千代ポートリー

副会長 志村 洋一 鶴見プレス工業（株）
副会長 住田 義夫 （株）住田工業所
副会長 高井 軍造 （株）ニッシン電子
副会長 高梨 徳 （有）高梨鉄工所
副会長 鈴木 清 港南テクニクス（株）

会計 恩田 幸一 （株）一幸堂
総務部長 稲村 直之 （有）稻村建具
コミュニティ部長 江藤 忠勝 （有）龍昇堂
広報情報部長 平野 裕之 （株）平野製作所
涉外部長 関 俊和 （株）エース産業

ホームページ

港南区工業

検索

E-Mail: jimu@konan-k-it.jp



横浜西部工業会

(保土ヶ谷区・旭区・瀬谷区)

今年度の実施行事のうち、セミナー、意見交換会及び研修旅行を中心にご紹介いたします。

消費税転嫁対策セミナーを開催

消費税の引上げ決定を受け、10月28日、JA二俣川支店会議室で、セミナーを開催しました。税理士海堀耕治氏から、「消費税転嫁対策特別措置法」のポイント、円滑適正な転嫁対策などを学びました。

経営者セミナーを開催

9月26日、JA二俣川支店会議室で、「自分の人生を生きる・事業経営における経営者と従業員の生き方」をテーマに、柳康治氏（有）シー・エイチ・コンサルティング代表取締役）から、仕事や労務管理面、メンタル面、収入面等に着目しての生き方について話を伺いました。

横浜市経済局との意見交換会を開催

6月10日、JA二俣川支店会議室で、今宮佳浩横浜市経済局ものづくり支援課長ほか職員のご出席を得て、経済局関係の予算概要・事業、融資制度及び技術支援制度の説明をしていただいた後、質疑応答を含む意見交換会を行いました。（写真左側6人が市職員）



 最新の設備と信頼の技術

樹脂 ダイカスト ガラス金型 設計製作

株式会社 原田金型

代表取締役会長 原 田 隆 晴

〒241-0803 横浜市旭区川井本町6-18
TEL.(045)953-8935
FAX.(045)954-1532

鹿島神宮と銚子方面へのバスの旅



秋の深まる10月23日、研修旅行を行いました。

まず、茨城県鹿島神宮へ。朱色の楼門に続く広大な境内には、拝殿と2代将軍秀忠奉納の本殿、奥参道を進むと家康奉納の奥宮が在り、いずれも国指定重要文化財。ボランティアガイドの詳細な案内で見学、参拝しました。（本殿は3.11大地震で千木（ちぎ）がずれて修理中）

次に、関東平野の最東端・銚子へ。昼食後、銚子タワーから太平洋の水平線、川幅1,000mの利根川と銚子大橋、犬吠埼灯台などを一望し、次なる「地球の丸く見える丘」では、視界360度の大パノラマを見て爽快な気分に。酒々井プレミアムアウトレットでのショッピングで旅を締め括り、会員間大いに親睦を深めた旅でした。

アイデアの詰まつた
ボックス、ご用意
しております。

寺井印刷工業株式会社

横浜市旭区さちが丘3番地 TPビル 〒241-0822
電話 (045)391-5083 FAX.(045)391-5385



磯子事業会

(磯子区)

設立40周年を迎えた磯子事業会の今年度の主な活動を、以下に紹介します。

平成25年度 第41回総会

5月30日にホテル横浜ガーデンで総会を開催し、第一部では今年度事業計画が審議・承認され、第二部では経営コンサルタントの関根宏而様に「名刺に浮かぶ会社の姿勢」という演題で講演をいただき、第三部懇親会は磯子区役所をはじめ市経済局、磯子警察署、磯子消防署、市工連の皆様、磯子区選出議員の方々を来賓に迎え開催致しました。

設立40周年記念式典

平25年4月に設立40周年を迎えた磯子事業会は、11月8日にホテル横浜ガーデンで設立40周年記念式典を開催致しました。第一部の記念式典では、山崎晃磯子事業会会长の挨拶に続き、坂本連磯子区長、牧野孝一横浜市経済局長、松田親明市工連副会長、加藤広人市議会議員からご祝辞を賜りました。その後、優良従事者として(株)NIPPOの増豊氏、東京液化酸素(株)の山崎克己氏と津野吉春氏、(株)八雲堂の松本哲氏の4氏が会長表彰を受け、最後に磯子事業会から磯子区体育協会に助成金を贈呈いたしました。

第二部の記念講演会では、スポーツジャーナリストで元Jリーガーの中西哲生様から「スポーツの持つ力」という演題でご講演いただきました。日本のサッカースタイルの特徴は、他



国にはない運動量、組織力、チームプレイで個人技重視の他国とは違う強みがあり、フェアプレイと自己犠牲の精神、中心選手が何度も挫折を乗り越えてきたことも優れた特徴というお話を伺いました。講演を拝聴した多くの企業人が、日本のサッカーの特徴は「日本企業の強み」そのものであり、今後も保ち続けなければならないと再認識したのではないかと思います。また、サッカーを通じた被災地支援では、笑顔でプレーする子供達を見て笑顔になる親や祖父母の皆様に出会い、「スポーツは人を笑顔にする力を持つ」ことを感じた、というお話しも印象的でした。

第三部の祝賀懇親会は、(株)サカクラの坂倉徹社長の挨拶、島村彰久磯子消防署長の乾杯のご発声で幕を開け、水野佐知香様のヴァイオリンと森夕希子様のピアノでヴァイオリンの名曲を演奏いただき、素晴らしい音色を皆で堪能しました。その後、大抽選会を開催し、第二部でご講演いただいた中西哲生様のサイン入りサッカーボールやペアディナー招待券などの抽選の際には、会場の盛り上がりは最高潮に達しました。祝賀会場では参加者が美味しい料理をいただきながら、40周年に至るこれまでの思い出をお互いに語り合う姿が見られ、最後にシティ開発株の川原健次会長の挨拶で閉会となりました。



磯子事業会

235-0036 磯子区磯子3-5-1

会長 山崎 晃 (三共技研工業株式会社)

【役員企業】

三共技研工業(株)
(株)新興プランテック
(株)サカクラ
電源開発(株)
日興テクノス(株)
横浜セレモ(株)

(株)IHI
(株)石辺製作所
(株)IHI
東京ガス(株)
丸新飲料(株)
リバースチール(株)

日清オイリオグループ(株)
磯子区商店街連合会
JX日鉱日石エネルギー(株)
(株)東芝
(株)村山製作所
高栄企業(株)



金沢区工業団体連絡会

(金沢区)

(横浜市金沢団地協同組合)

金沢区の工業地域の震災対策について

金沢区災害対策会議の開催

金沢区は、24年10月に示された横浜市防災計画に基づき、金沢区防災計画（震災対策編）を修正し、産業地域との連携に取り組むことを示した。これに基づき、11月26日に、第1回金沢区災害対策会議が金沢区役所で開催され、金沢区工業団体連絡会を構成する横浜市金沢団地協同組合理事長、横浜金沢産業連絡協議会会长及び金沢中央事業会会长が参加した。同対策会議は、金沢区医師会、大学付属病院長等医療関係者、及び金沢区内に所在する工業団体の代表者、並びに金沢警察署長、消防署長等13団体が区長を中心に組織され、震災対策のみならず、発生する災害の予防、応急対策、医療救護対策、復旧対策、その他災害対策に関する現状や課題等の情報共有し、問題点を摘出し具体的な対応について討議されることになる。

今回の議事により、災害発生時の防災行政無線等を活用した情報伝達体制の構築し、災害対応を図ることが示された。

金沢区工業地域の情報伝達体制

大規模地震警戒宣言、津波警報及び市域において震度5強以上の地震が発生した場合、情報伝達体制へ移行し、金沢中央事業会は、簡易デジタル無線で、産業連絡協議会福浦自衛消防隊及び金沢団地協同組合事務局（鳥浜振興会館）は、防災行政無線により連携して被害状況を収集し、金沢区防災対策本部へ報告することとされた。

かなざわ強助隊

大震災が発生した時に、事業所特性や保有する資格・技術を活用した応急活動や支援等で地域への共助活動で貢献し、絆を深めるための災害時協力事業所制度への登録「かなざわ強助隊」が紹介された。現在15事業者が登録しており、続々と申請されている。

(金沢中央事業会)

平成25年も終わり、早いもので26年度も目の前です。

金沢中央事業会では、25年中に、横浜港の見学会とボウリング大会を主な活動として、合間に役員会と親睦会を兼ねるなど、小規模ながら役員達の協力と共に活動しています。

横浜港見学会は、市工連から紹介されたもので、横浜港振興協会が行っています。参加費も無料で、内容もかなり満足できるものでした。真夏の8月20日でしたが、参加者は子供8名含む、38名、桜木町から専用のバスで大黒埠頭見学、車中はガイドさんが丁寧に、楽しいお喋りも交えながら説明してくれました。普段入ることのできないコンテナターミナルを、センターの屋上から見学でき、クレーンの大きさにも驚かされました。また、屋上でも説明やDVD視聴があり、充分な内容でした。その後は山下公園から、マリーンシャトルに乗船、一時間の船旅を楽しみました。

是非、この見学会の利用をお勧めします。

第25回ボウリング大会は11月15日に行われました。参加者は38名、年々少なくなってゆくのが心もとないですが、始めて参加した団体もあり、役員達の協力で、始まってみれば、やはり盛り上がります。少ない予算の中で賞品を選んでくれる役員や、自社の会社の焼きたてパンを何箱も運んでくれる役員、急遽の司会を引き受けってくれ、こなしてくれる役員、お孫さんを何人も連れてきてくれた役員。おかげで今回も無事、楽しい会になりました。感謝しています。

平成26年は、国の動きも不安な材料ではありますが、どうか、平穏な年になりますように。当事業会の賀詞交換会は2月3日を予定しています。今年もどうぞよろしくお願ひ致します。

(事務局 井上理恵)

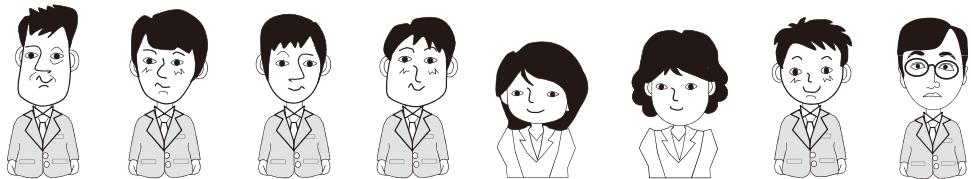
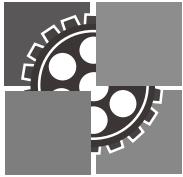
横浜市金沢団地協同組合



理事長
副理事長
副理事長
副理事長

榎本 英雄
常山 洋
佐藤 正明
高島 真澄

〒236-0002 横浜市 金沢区鳥浜町16番6
TEL 045-774-4852 FAX 045-744-0678
E-mail:info@kanazawa-danchi.jp



(横浜金沢産業連絡協議会)

今年の春に大成建設株式会社の施行により、着工致しました「横浜金沢事業所・本社」が、ついに竣工いたしました。

これまで、横浜市北部にありました本社・本社事業所・横浜事業所・港北事業所が横浜市金沢区に集結し、社員一同気持ちを新たに皆さまのご期待にお応えしていきます。



規模は敷地面積9,900m²、有価物棟（延べ床5,848m²）は鉄骨造2階建、2階に本社事務所を併設。産業廃棄物棟（680m²）は鉄骨造1階建の2棟からなります。

これを機に、会社環境の整備とさらなる業務の効率化を図り、より質の高いサービスを提供できるよう努めてまいります。



“人と地球に優しい”

この志を胸に、私たち興栄商事は歩みを続けています。

リサイクル事業においては、念願の大型プラント、

そしてライン化された解体ゾーン等も本格的にスタートしました。

これにより、今までより効率良く、またリサイクルの質も向上していきます。

これからも皆さんに新しい循環型社会の世界を体感いただけるよう、

一丸となってたゆみない努力を続けていく所存です。

また、興栄商事は、分散していた事業所を統合し、
ここ横浜金沢で新たなステージに立つことになります。

とても大きなチャレンジですが、私たちの志をより大きな次元で、
とことん追求していきたいと思っています。

人と地球に幸せをもたらすリサイクルをさらに高めるべく、
私たちはこれからも全力で事業に取り組んでまいります。

より一層のご支援、ご指導をお願い申し上げます。



興栄商事株式会社

営業部直通 Fax045-783-0582 横浜金沢本社・事業所
045-783-0581 Tel 045-785-1133
Fax 045-785-1134

<http://koei-j.co.jp/>

〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦1-13-3



(社)横浜北工業会

(港北区・緑区・青葉区・都筑区)

オープン ファクトリー 港北OPEN! FACTORY

《港北区役所が取り組む企業と区民の良好な関係づくり》

港北区は、地域の魅力を発見する取り組みとして、工場見学ツアー「港北OPEN! FACTORY」を実施しています。この事業は、平成24年度にスタートし、今年度は、第2回として2月15日(土)に実施することになっています。

港北区は、横浜市の中で最も製造業が多く集積しており、区民にとって身近な場所に、数多くの工場が存在していることから、普段は公開していない工場を区民の皆様が見学することによって区内に多くの製造業があることを知つてもらうとともに、優れた技術を誇る製造業(ものづくり企業)にスポットをあて、「港北区の魅力」としてPRし、ものづくり企業を再認識してもらうために、港北区役所の区政推進課が取り組んでいるものです。

第1回目は、平成25年2月16日(土)に開催されましたが、当日は、当会会員4社を含む5社の工場を親子連れなど33組57人の町工場ファンが訪れて、ものづくりの実演や社長・技術者の丁寧な説明を聞いて、ものづくり企業の存在とその魅力を感じとつ



いただくとともに、交流コーナーでは、各社の紹介DVDや屋外でのキッチンカーの出店などで楽しい1日を過ごしていただいたとのことです。

当会からの参加企業は、新羽町に所在するニッパ(株)、東洋測器(株)、(株)東京ダイス、日本軸受加工(株)の4社ですが、このほかに、アムコン(株)、横浜市指定文化財のある古刹「西方寺」の見学も組み込まれていました。

このイベントに関する記事が、港北経済新聞とタウンニュース港北版に取り上げられたことも区役所から報告されています。

第2回目は、当会会員を中心に8社が参加することになっており、2月15日の開催に向けて急ピッチで準備が進められています。

当会としては、港北区役所がこのような事業を企画されたことに敬意を表し、歓迎するとともに、今後も会員とともに積極的に協力していきたいと思っています。



昨年4月に旅行業を中心としたグローバルエージェント株式会社を展開致しました。

JTBでの経験を活かし、旅行やイベントに加え司会、芸人、コンパニオン等のキャスティングや観光業(主に旅館業)のコンサルティングや、レストランのプロモーションも行っております。

何でもお気軽にご相談下さい。

グローバルエージェント株式会社

〒224-0032
横浜市都筑区茅ヶ崎中央18-5
LLCビル2階
TEL:045-942-5912 FAX:045-948-5534

代表取締役社長 近藤 晶宏
取締役 山村 哲郎



戸塚泉栄工業会

(戸塚区・泉区・栄区)

当工業会のスローガンである「モノづくりからヒトづくりへ、そしてマチづくりへつなげる」を実践する為の具体的活動のなかで、音による企業紹介(FM放送)・ホームページ・人と人の触れ合いによる地域活性化情報交換会等を実施してきました。

多少その活動の影響によるところもありますが、なんと言っても若手経営の人と人の交流活動によるところが最も大きな要因であります。

平成26年度も他の地域工業会の事例に学び会員増に頑張る所存です。

新入会員の紹介（平成25年）

（株）ウイングパス

創業：平成17年
代表者：代表取締役
赤尾 太郎
従業員数：11人
業種：建築業

クシダ経営研究所

創業：平成17年
代表者：代表 串田 昭治
従業員数：3人
業種：コンサルタント

ダイドードリンコ(株) 首都圏第一営業部

創業：昭和50年
代表者：首都圏第一営業部長
望月 武夫
従業員数：49人
業種：清涼飲料水製造販売

（株）イシトク

創業：昭和36年
代表者：代表取締役
前田 篤俊
従業員数：72人
業種：グラビヤ印刷用
シリンドー製版

綜合警備保障(株) 警送神奈川支社

創業：昭和40年
代表者：支社長 河野 寛
従業員数：230人
業種：警備業

（有）中田庭園

創業：平成元年
代表者：代表取締役
中田 純一
従業員数：5人
業種：造園外横業

ソニー生命(株)

創業：昭和54年
代表者：代表 西川 実
従業員数：2人
業種：生命保険業

（株）きたむら園

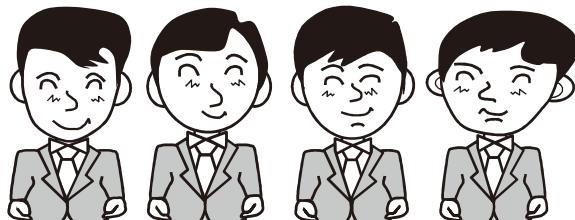
創業：昭和48年
代表者：代表取締役
北村 光清
従業員数：18人
業種：造園業

（有）戸塚昇光社

創業：昭和46年
代表者：代表取締役
根本 昇
従業員数：10人
業種：葬祭業

（合）坂本写真

創業：昭和14年
代表者：代表 坂本 信
従業員数：8人
業種：写真業



オセアン グループ



大洋建設株式会社

代表取締役社長 黒田 憲一

本社 〒244-8558 横浜市戸塚区戸塚町157 TEL 045-861-0025

0120-556037

オセアン大洋建設

検索





横浜青年経営者会だより

定例会1開催

去る2013年6月28日、『ワクワクをビジネスにして行こう』をテーマに(株)enmono代表取締役三木康司様、宇都宮茂様を講師にお呼びして、中小ものづくり企業としての独立自尊経営の意義やその手法としてのマイクロものづくりについてご講演いただきました。オブザーバー含め35名が参加の中、4~5名指名でトレジャーハンティングシートの発表していただき、両先生の講評で大変盛り上がりました。

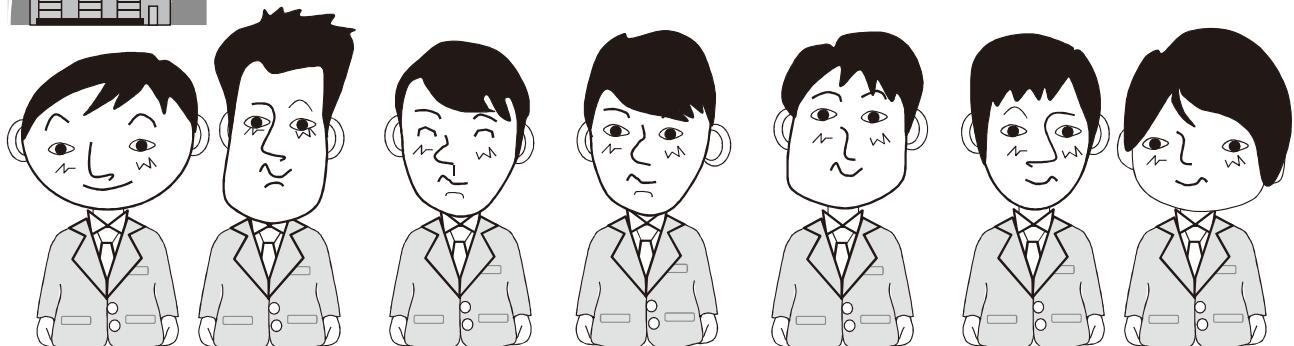


家族親睦会開催

9月7日、『横浜スパークリングトワイライト2013』を楽しむべくホテル『メルパルク横浜』スカイチャペルを借りました。会員ご家族も交え、総勢100名超の参加で親睦パーティを行いました。

定例会2開催

10月8日、『モノづくりの現場における防災』をテーマに防災・危機管理アドバイザー山村武彦様をお迎えしてご講演いただきました。報道番組等でもご活躍の山村様のお話は非常に興味深く、「(災害が)起きる前の準備=危機管理」が大事であるとの、示唆に富んだ内容でした。当日は本講演実現にご協力いただいたコクヨマーケティング株様より、防災用品の展示も行われました。



定例会3開催

11月29日、『相互作用する横浜ネットワーク』をテーマに、横浜市内のものづくり企業2社(うち、1社は青経会会員企業)を見学しました。会員・O B 併せ24名が2班に分かれ、ホスト企業の担当者からそれぞれの企業戦略や強み弱みなどを説明いただいた後、事業所を案内いただきました。見学受け入れをお許しいただいた日本軸受加工株式会社様、有限会社落合製作所様に深く感謝いたします。





第10回 市工連ボウリング大会を開催

優勝チーム(株)イワハシ技建(港南区工業会)!!



11月22日(金)19時より、地域工業会から選出された17チームと、横浜市経済局ものづくり支援課、市工連からの参加を合わせ、全19チーム57名が参加し、「新杉田ボウル」において第10回ボウリング大会が開催されました。

競技に先立ち、笠原事業・企画委員会委員長より開会の挨拶をいただき、練習のあと、前年個人1位の成績を認められた、イワハシ技建株式会社 川上広隆様(港南区工業会)が始球式を見事なストライクで決め、試合開始のアナウンスと共に各レーン一斉にスタートいたしました。

ゲームは3名一チーム、2ゲームトータルで行われましたが、今年もハイレベルな戦いで、上位5チームが2ゲームトータル点数1,000点を超えるという、どのチームが優勝してもおかしくない展開となり、最後の最後まで熱戦が繰り広げられました。



ゲーム終了後は、表彰会場に移り秋本事業・企画委員会副委員長が参加者の皆様をねぎらい表彰式が開催されました。

今年も株式会社八千代ポートリー様(港南区工業会)からおいしい卵。ニッパ株式会社様(社)横浜北工業会)からティッシュペーパーなど実用品の数々、戸塚泉栄工業会様からたくさんのご協賛品をいただき参加した方全員に笠原委員長より賞品が手渡されました。

優勝チームは、港南区工業会より参加されたイワハシ技建株式会社、最優秀個人賞は同じくイワハシ技建株式会社の岩橋幸城さんがそれぞれ獲得。軽食を取りながら和気あいあいと、競技、表彰式を通じ終始和やかな中での第10回大会となりました。

来年は、「会長チームを作って参加しよう」という笠原委員長のお言葉もありました。皆様来年のボウリング大会をお楽しみに。



優勝チーム イワハシ技建株式会社様
最優秀個人賞 岩橋 幸城様(右)

各 賞	トータル 点数	工業会名	参加者(敬称略)
優勝(市工連会長杯賞)	1,229	港南区工業会	イワハシ技建株式会社 岩橋幸城、岩橋洋子、川上広隆
第2位	1,207	金沢産業連絡協議会	大黒運輸株式会社 池田秀夫、森茂雄、山崎勝治
第3位	1,171	(社)横浜北工業会	株式会社互省製作所 橋谷田裕司、宮田清、伊高和彦
最優秀個人賞	443	港南区工業会	イワハシ技建株式会社 岩橋幸城
ブービー(第18位)	693	磯子事業会	株式会社東芝 横浜事業所 小林弘之、山本えり、知花勝



市工連「第30回すぐれたアイディア表彰」 受賞者決まる!

市工連「第30回すぐれたアイディア表彰」受賞者は、下表の7名の方に決まりました。

おめでとうございます。

いずれの提案も企業収益向上や体質改善につながる意欲的ですぐれた内容であり、一層のご研鑽を期待いたします。

表彰は、1月10日(金)ホテル横浜ガーデンに於きまして開催されました市工連賀詞交換会で行われ、参加された会員企業及び関係諸団体の皆さんから称えられました。

(順不同・敬称略)

企業名	氏名	アイディアの名称
海洋電子工業(株)	山崎 崇	製品ソフトウェア リカバリモードの追加
海洋電子工業(株)	今村 隆宏	レーダ指示器の外部モニター設置
港南テクニクス(株)	鎌田 正明	整列装置付き圧着機の開発
竹澤工業(株)	堀口 誠	架台の塗装工数削減
(株)鶴見精機	渡辺 和博	深海用プロファイリングフロート Deep NINJA
(株)野毛電気工業	稲葉 師久	プロワエアー自動制御による節電
(株)芙蓉ビデオエイジェンシー	関口 雄一	EIA19インチラックのコストダウン



後列左から	前列左から
山崎 崇さん	渡辺 和博さん
今村 隆宏さん	牧野局長
鎌田 正明さん	佐藤会長
堀口 誠さん	関口 雄一さん
稲葉 師久さん	

平成25年度市工連役員

役職名	氏名	事業所
名誉会長	林 文子	横浜市長
会長	佐藤 信夫	横浜高周波工業(株) 代表取締役会長
副会長	笠原 節夫	(株)八千代ポートリー 相談役
〃	石川 建治	(株)イシカワ 代表取締役会長
〃	榎本 英雄	海洋電子工業(株) 代表取締役社長
〃	松田 親明	(有)共進電業社 代表取締役会長
〃	山崎 晃	三共技研工業(株) 代表取締役
理事	小菅 光良	久保機工(株) 代表取締役会長
〃	加藤 卓郎	(株)加藤組鉄工所 取締役社長
〃	斎藤 隆正	(株)Y C・ドキュメント 取締役顧問
〃	黒田 憲一	大洋建設(株) 代表取締役社長
〃	森田 晋	新羽金属工業(株) 代表取締役
〃	牧野 孝一	横浜市経済局長
専務理事	茂木 三四郎	(社)横浜市工業会連合会専務理事
監事	猪鼻 久義	猪鼻会計事務所
監事	佐々木 俊輔	(株)佐々木鉄工所 代表取締役会長

委員会	役 職	氏 名	事業所・役職
総務委員会	委員長	石川 建治	(株)イシカワ 代表取締役会長
〃	副委員長	黒田 憲一	大洋建設(株) 代表取締役社長
〃	委員	菜花 衛	(有)ナハナ工業 代表取締役
〃	委員	早坂 貴則	古河電気工業(株) 横浜事業所総務課長
〃	委員	横山 敦子	(株)カンザイ 代表取締役社長
〃	委員	志村 洋一	鶴見プレス工業(株) 代表取締役
〃	委員	原 信吾	日鉄工営(株) 代表取締役
〃	委員	杉井 士郎	新興プランテック(株) 執行役員総務部長
〃	委員	沼田 昭司	(株)沼田商会 代表取締役社長
〃	委員	金本 光雄	(株)万倉商事 代表取締役
〃	委員	山崎 一	(株)山喜 代表取締役
政策委員会	委員長	榎本 英雄	海洋電子工業(株) 代表取締役社長
〃	副委員長	原田 隆晴	(株)原田金型 代表取締役社長
〃	委員	和田 昊	東洋電装(株) 代表取締役社長
〃	委員	岩井徹太郎	岩井の胡麻油(株) 代表取締役社長
〃	委員	井上 芳雄	古河電工パワーシステムズ(株) 架空配電技術部長
〃	委員	石川 隆	石川精機製作所(株) 代表取締役
〃	委員	稲村 直之	(有)稲村建具 代表取締役
〃	委員	丸山 裕弘	(株)I H I 横浜事業所総務部長
〃	委員	松村 洋一	協立金属工業(株) 代表取締役社長
〃	委員	鶴岡 武	アジア物性材料(株) 取締役会長
〃	委員	伊藤 知之	日本貿易印刷(株) 代表取締役社長
〃	委員	堺 裕之	(株)イシイ精機 代表取締役
事業・企画委員会	委員長	笠原 節夫	(株)八千代ポートリー 相談役
〃	副委員長	秋本 順生	ニッパ(株) 代表取締役会長
〃	委員	松尾 文明	(株)松尾工務店 代表取締役社長
〃	委員	田中 修	メルビック電工(株) 代表取締役社長
〃	委員	中村 正親	豊正工業(株) 代表取締役
〃	委員	鈴木 清	港南テクニクス(株) 代表取締役

委員会	役 職	氏 名	事業所・役職
事業・企画委員会	委員	井上 博海	恵積興業(株) 代表取締役会長
〃	委員	小林 弘行	(株)東芝 横浜事業所総務安全担当G長
〃	委員	黒岩 順一	(株)羽後鍛金 代表取締役社長
〃	委員	田中 宏和	日本自働精機(株) 代表取締役社長
〃	委員	小柳 伸一	(株)喜友 代表取締役
広報・産学委員会	委員長	松田 親明	(有)共進電業社 代表取締役会長
〃	副委員長	見上 博一	見上工業(株) 代表取締役
〃	委員	寺嶋 之朗	プリンス電機(株) 代表取締役社長
〃	委員	閔 曙慶	曙建設(株) 代表取締役
〃	委員	大坪 久己	大坪工業(株) 代表取締役社長
〃	委員	渡部 昭男	(有)三ツ矢鋼業 代表取締役
〃	委員	寺井 享	寺井印刷工業(株) 代表取締役
〃	委員	三宅 智	東京ガス(株) 根岸工場総務部長
〃	委員	横山 雅行	平和産業運輸(株) 代表取締役社長
〃	委員	加藤 豊	第一カーボン(株) 代表取締役
〃	委員	渡辺新一郎	(株)日立製作所ITプラットフォーム事業本部総務部長代理
〃	委員	犬飼 啓	(株)東邦製作所 専務取締役
雇用・環境委員会	委員長	山崎 晃	三共技研工業(株) 代表取締役
〃	委員	山本 公彦	(株)丸屋神奈川製作所 代表取締役社長
〃	委員	久保田 耕二	久保田建設(株) 代表取締役
〃	委員	橋本 正男	光洋電設(株) 代表取締役
〃	委員	上田 茂	(有)アサヒナ精工 代表取締役
〃	委員	安澤 武芳	協同工業(株) 代表取締役
〃	委員	矢矧 光雄	(株)村山製作所 代表取締役
〃	委員	大瀬 英輝	大瀬工業(株) 会長
〃	委員	佐藤 公悦	トーレック(株) 代表取締役
〃	委員	笠 邦弘	(株)ブリヂストン 横浜工場総務部長
〃	委員	三橋 伸一	三伸商運機工(株) 代表取締役

横浜市工業厚生年金基金概況について

平成24年度（H24.4～H25.3）の当基金の概況をご報告いたします。

加入設立事業所は74社、加入員数は4,175名、年金受給者の方は1,440名となり、年金・一時金をあわせて約3億7854万円をお支払いたしました。

また、年金資産の運用は、アベノミクスによる円高是正や株価の大幅な上昇により、年度末にかけて運用環境が好転し、時価ベース利回りは13.2%となりました。

ところで、厚生年金基金制度に関する改正法が本年4月1日から施行されます。

施行後5年以内は代行割れ問題に集中、それ以降は代行割れを防ぐための厳しい基準を設け、これを満たす基金のみ存続を認めることとしています。

約半世紀にわたり企業年金制度の中核を成す制度として運営されてきた基金制度が、今まさに岐路に立たれています。

当基金といたしましても、状況を慎重に見極めると共に皆様のご意見を伺いながら、対応を検討してまいります。

本年度も引き続き皆様のご理解とご支援を頂きながら、当基金も頑張って参りますので、宜しくお願い申し上げます。

平成26年1月 横浜市工業厚生年金基金

基金は、年3回「基金ニュース」発刊するとともに、ホームページに掲載させて頂いております。

【アドレス; <http://www.yokohamasikougyou-kikin.or.jp/>】

本年も皆様にとって、
素晴らしい年であることを
お祈り申し上げます。



横浜市工業厚生年金基金

【連絡先】

〒231-0014

横浜市中区常盤町1-1 宮下ビル9階

TEL;045-671-1578

fax;045-671-1579

HP;<http://www.yokohamasikougyou-kikin.or.jp/>

日本最大の外国人技能実習生受入団体



外国人技能実習生の熱意と意欲を
企業の発展に活かしてみませんか！！

受入企業募集中！

3年間、意欲が高く若い外国人技能実習生の受入れを通じて職場の活性化を図る他、海外進出に向けた人材育成に繋げている企業が増えています。

アイム・ジャパンの特徴は

- 1 日本最大の受入団体
- 2 ベトナム・タイ・インドネシア政府直接派遣
- 3 配属前の約5か月間にわたる徹底指導
- 4 受入企業及び実習生への万全なアテンド体制
- 5 定期的な実習生の受入れ
- 6 入国時集合講習における安全衛生教育の実施(雇入れ時安全衛生教育、KYT等)



横浜市はY-PORT事業の一環としてベトナム社会主義共和国ダナン市と「都市間協力の覚書」を締結しております。ベトナム進出等をご検討中の企業様におかれましては、ベトナム政府直接派遣技能実習生の人材育成にご協力下さいますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

公益財団法人 国際人材育成機構(略称／アイム・ジャパン)

〒135-0007 東京都江東区新大橋1-8-11 三井生命新大橋ビル
業務推進部 ☎ 03-5600-5628 Fax. 03-5600-5629
東京支局 ☎ 03-5625-5871 Fax. 03-5625-5873

入管法や労働関係法令を熟知したスタッフがサポートいたします

<http://www.imm.or.jp/>

あなたの会社の福利厚生は充実していますか？

ハマふれんどは あなたの会社の福利厚生を 代行します！

安心！

横浜市が提供する制度だから安心です。

お一人¥500！

従業員お一人あたりの掛金は1か月500円。

お支払いいただいた掛け金は損金（必要経費）として全額計上できます。
しかも

充実・満足の内容！

各種給付金や格安保養所など、スケールメリットを活かした地域密着の多彩な福利厚生サービスを提供します。

手続カンタン！

行事・保養所等の申し込みは、会員さまご本人に直接インターネットや電話で行っていただきますので、事務担当者のお手をわざわせません。

横浜市労働者福祉共済
(愛称:ハマふれんど)は、
横浜市の
福利厚生制度です。



横浜市内の
従業員300人以下の
事業所が加入できます。

※事業所の福利厚生制度のため、事業を営まない個人でのご加入はできません。

さらに詳しい内容の資料をご希望の場合は、お電話またはホームページからご請求ください。

お問い合わせ・資料請求は

☎ 045-662-4435

受付時間：8時45分～17時15分
※土・日・祝日・年末年始は除きます

ハマふれんど

検索

<http://hamafriend.jp>

ハマ
ふれんど

◆ 横浜市

受託事業者：一般社団法人 横浜市商店街総連合会